

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第21号(平成26年度第1号)

H26. 4. 18

自ら考え、自主的に行動する前芝中生に

～ あたりまえのことをあたりまえに行い、手本となって高め合おう ～

4月4日。前夜からの雨も41名の新入生の前途を祝福するかのように上がり、青空に校庭の桜も映える中の入学式となりました。新入生代表が、そんな話した誓いの言葉がとても立派でした。

その後の始業式をもって前芝中学校の平成26年度

がスタートしましたが、「1年生のお手本となる」との2年生代表生徒、「経験をもとに皆の役に立つ」との3年生代表生徒の決意表明を堂々とする姿と内容に、新しい年度への意欲を感じたとともに、これまでの中学校生活の経験を力にして確実に成長していると確信し、喜びを感じました。

始業式にあたり、子どもたちに「あたりまえのことをあたりまえにすること」の尊さと大切さや、「日々の授業や行事では一人一人が主役になること」の話をしました。また、新しい前芝学校づくりに向けて、今年度は体育館建設工事が本格的に行われるという話もしました。そこでは、工事中に起こる不便な環境の中で知恵と工夫を生み出してほしいことや、天井の枠組みが県や三河の木材で造られるという、特色ある体育館になることを話しました。工事においては、子どもたちの安全を第一に考えていきますが、完成(来年2月下旬予定)後の体育館・武道場で活躍する自分たちの姿を思い描きながら工事を見守り、完成を待ち望んでほしいものです。

最後に、私たち教員と子どもたちの縁は、子どもたちの人生においては短い期間です。しかし、教員が子どもたちに及ぼす影響は、とても大きなものがあります。「教育は人なり」とよく言われますが、魅力ある人間としての教師像をめざして、本年度も前芝中教育に全力を注いでまいりたいと思います。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

【前芝地区市民館から前芝校区市民館へ】

4月8日に、佐原市長はじめ数十名の来賓・地域の方々のご参列のもと、本校の西側に建設された前芝校区市民館の開館記念式典がありました。祝辞や地域の方からのご挨拶の後、前芝保育園園児が素晴らしい合唱をして式典に花を添えていました。

それに先立ち、地区市民館では、3月21日の閉館日に自習のためによく利用させていただいたという卒業生3名が、清掃ボランティアを行っていました。17日にも他の卒業生2人と共に行ったそうです。感謝の気持ちを表わす素晴らしい行動でした。

新しい市民館も、感謝の気持ちをもって大切に使える前芝中生でありたいものです。

